

(広報資料)

令和2年5月13日

京都市総合企画局

(担当：総合政策室
SDGs・市民協働推進担当
TEL：222-3178)

取組提案募集！！

ひとつごとではなく、「自分ごと」、「みんなごと」として市民・行政が協働！

～“みんなごと”のまちづくり推進事業「まちづくり・お宝バンク」～

「新型コロナによる危機や課題に対応する取組提案」の募集について

京都市では、“みんなごと”のまちづくり推進事業を実施し、「まちづくり・お宝バンク」に登録された取組提案の実現に向けた支援を行うとともに、京都のまちづくり活動の活性化を図っています。

この度、“みんなごと”のまちづくり推進事業「まちづくり・お宝バンク」の“特定テーマ”として、新たに、「新型コロナによる危機や課題に対応する取組提案」を募集し、広く市民社会に共有することで、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい社会情勢を乗り越えていく一助としていきます。

つきましては、下記のとおり取組提案を募集しますので、お知らせします。

記

1 募集テーマ

新型コロナによる危機や課題に対応する取組提案

2 目的（社会的意義）

新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、市民生活や経済活動に甚大な影響が生じている。この影響は一定長期化することも予想され、収束の目途が立った後にも様々な変化が生じ得ると思われ、こうした状況への対応が求められている。

こういった社会情勢の変化に対しては、市民自ら、オンライン対応やテイクアウトへの業態変化など、様々な行動変革や挑戦が行われているが、より一層、新たな社会を構築していくための積極的なアイデアや具体的対応の実践を模索し、その実践を共有することが重要となっている。

については、“みんなごと”のまちづくり推進事業「まちづくり・お宝バンク」の“特定テーマ”として、「新型コロナによる危機や課題に対応する取組提案」を募集し、広く市民社会に共有し、連携の輪を拓くことで、新型コロナウイルス感染症の影響による社会情勢を乗り越えていく一助としていく。

3 募集期間

令和2年5月13日～令和3年3月31日（延長の可否は別途検討）

4 取組提案対象者

まちづくり団体、NPO、企業、大学関係者等

5 募集する取組提案の例

(1) 取組提案の例

- ・スタジオ等で音楽活動ができない状況に代わり、〇〇の仕組みを構築し環境改善
- ・家から外出できない子どもたちに、〇〇のツールを用いてストレスを緩和
- ・オンラインの活用方法の指南、オンライングループミーティングの案内 など



※現行のお宝バンク取組提案者による特定テーマの先行実践例については別紙参照

(2) 取組提案後の支援

- ア 取組提案をポータルサイト「みんなでつくる京都」へ掲載
- イ 取組提案について、電話（又はオンライン等）ヒアリング
- ウ 取組提案について、広報支援や他団体等とのマッチング支援 など

6 提案フォーム（以下URLまたは右記QRコード参照）

https://tsukuru-kyoto.net/bank_index/



(参考)

“みんなごと”のまちづくり推進事業について

広く市民の皆様から、京都がもっとよくなる、もっと住みやすくなる、まちづくりの取組提案を募集し、「まちづくり・お宝バンク」に登録・公開するとともに、提案の実現や市政への反映に向け、多彩な市民力・地域力を活かした、きめ細かなサポートを行っています。

○ 「まちづくり・お宝バンク」ホームページ

⇒ <https://tsukuru-kyoto.net/>



特定テーマ提案①：お宝 No.356

みんなのオンライン教室

取組提案者：まちの教育委員会(市民団体)



【提案内容】

「みんなのオンライン教室」は、みんなの意志でつくりあげるオンライン上の学び場です。予測不能な社会のさらにその先を生きる子どもたちが、未知の世界の扉を開き、生きるチカラを伸ばしていく、そんな教室を実践しています。この場では、子どもたちがオンライン授業に取り組んだり、子どもとおとなたちによる様々な挑戦が日々生まれています。「まちのきょういく委員会」では、「みんなのオンライン教室」を通じて、子どもたちの「学びたい」を応援しています。

特定テーマ提案②：お宝 No.357

オトナリ広場オンライン

取組提案者：オトナリラボ(企業)



【提案内容】

子育て広場のように、親子で集まって遊んだりお話ししたりしましょう♪週1回、Zoomを使ったオンラインの子育てイベントです！外出や登園の自粛が続く、子育てや自分が不安に感じることを相談したり、話にくい日々が続いていますね。そこでオトナリラボでは、オンラインで子育てやママ自身のことについておしゃべり出来るような場をスタートさせることにしました！初めての方、オンライン初心者の方も大歓迎です！

特定テーマ提案③：お宝 No.359

緊急フードバンク子ども支援プロジェクト

取組提案者：セカンドハーベスト京都(NPO)

【提案内容】

これまで行ってきた『フードバンク子ども支援プロジェクト』の緊急版として、新型コロナウイルス対策の休校措置延長にとまない、市民や企業から寄贈を受けた食品を、長期休暇の期間中に、就学援助受給世帯などに対して届ける取組を行っています。

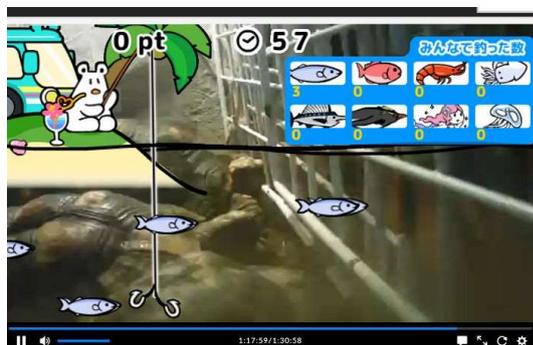


特定テーマ提案④：お宝 No.360

水族館の臨時休館に伴い生放送配信を実施中！

取組提案者：NCM ジャパン京都事務所(NPO)

【提案内容】



NCM ジャパン京都事務所が子供の居場所支援のため協働している、同施設内にある花園教会水族館が新型コロナウイルス対応のため臨時休館中となっています。そこで、水族館に来られなくてもみんなが生き物たちについて知り・学ぶことができるプログラムを、「花園教会水族館・水槽定点放送臨時休館に負けるな」と題して、「ニコニコ生放送」にて毎週土曜日 14時～16時まで提供しています。親子で楽しめる生き物の話、ゲームなどを視聴することができますので、ぜひご覧ください。

特定テーマ提案⑤：お宝 No.361

KEEP MUSIC #音楽をつなごうクラウドファンディング・プロジェクト

取組提案者：小島 雅子(個人)

【提案内容】



「音楽の未来のために、自分が今できることってなんだろう？」

新型コロナウイルスの感染拡大による外出自粛が続く中、「ライブハウス」や「音楽スタジオ」などミュージシャンが生演奏をする場所が、消滅の危機に瀕しています。本プロジェクトは、未来に続く音楽文化を守るためだけでなく、これをきっかけにライブハウスやスタジオが新しく変わるため、有志で立ち上げたクラウドファンディング・プロジェクトです(キャンプファイヤーで5月から募集中)。

特定テーマ提案⑥：お宝 No.362

自立サポートシェアハウス ～「これから」への課題に向き合う 若年女性に、「いま」のくらしの安全を～

取組提案者：コミュニティ・スペース sacula
(個人)

【提案内容】



虐待や性被害といった家庭内で起こる問題に苦しむ女性は決して少なくありません。新型コロナウイルス感染対策として、外出を自粛せざるをえなくなり、それらの問題はさらに深刻さを増しています。

こういった状況のなか、コミュニティ・スペース sacula は、団体として取り組む若年女性支援の一環として 2020年4月に、自立サポートシェアハウスの運営を始めました。家庭環境や生活に困難を抱える若年女性たちが、生活基盤を整えながら一つ一つの課題に向き合い、解決していくことで、自立を目指す場です。彼女たちの「いま」と「これから」のために、シェアハウスの運営を一緒に応援して下さる方からの寄付金の受付も始めています。

特定テーマ提案⑦：お宝 No.366

いわくら農園倶楽部プロジェクト

取組提案者：京都市岩倉地域包括支援センター

【提案内容】

認知症や障害や高齢のために、一度途切れてしまった「社会参加活動の場」を自然な形で創り出したい。農園と言う場が地域のさまざまな人たちの交流拠点となって、認知症や障害への理解を広げていくことを目指します。コロナによる屋内での取組ではなく、屋外(畑)で活動し、当事者のペースでできることを行ってもらい「フレイル」対策を講じ、毎週土曜日 9:00-12:00 活動しています。



特定テーマ提案⑧：お宝 No.367

双方向のオンライン保育(未就園児対象)

取組提案者：学校法人聖母女学院 聖母インターナショナルプリスクール

【提案内容】

緊急事態宣言解除後においても、未就園児は通うべき場所を持たないうえ、イベント自粛などが続き、まだ外出しにくい状態が継続しています。

そこで、2020年6月からは、未就園児を対象に自宅とプリスクールをつないで未就園児専用クラスのオンラインプリスクール「EARTH」を始めます。

聖母インターナショナルプリスクール独自のパワフルで底抜けに明るい保育を双方向に進めます。日本語職員によるサポートがあるので英語を話せなくても大丈夫！幼い時期ならではの成長を「一緒に楽しむ」時間を分かち合しましょう！

